

令和8年度六浦地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

六浦地域は65歳以上の高齢化率が高く(六浦地区:29%、六浦西地区:34%)、独居・高齢化世帯が多く、要介護認定率(約20%)、75歳以上の高齢化率(六浦地区16%、六浦西地区20%)も高い状況で、今後も上昇傾向にあります。そのため介護相談の件数は増加傾向で内容も多様化しています。地域の歴史も長く住民もボランティア活動や町内会活動などインフォーマル活動が活発なのが特徴ですが、担い手も高齢化により活動が減少傾向という深刻な問題も抱えています。包括エリアは土砂災害警戒区域の指定場所が数か所、ハザードマップ(津波被害予想)で浸水危険地域も在り福祉避難所の役割も重要な地点です。最近巡回バスも新たに走り出しましたが、歩道・車道の区別がない道も多く、また坂道が多いがインフラ整備が少ない地区もあり外出困難が課題です。地域課題には地域住民と協議をして、(自助・共助・公助)の地域力で取り組み、またケア会議を通じて地域課題も抽出し、多角的に地域活動や地域福祉保健計画を推進していきたいと考えております。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	地域課題の抽出の為、包括を中心とした地域関係者、関係機関が参加をして個別ケア会議と包括レベル会議を開催して、抽出された課題を民児協や町内会等の地域の関係者と検討して、実践的な対応に取り組んでいきます。
☐	☒	事務所内で毎月の各定例会議を実施して業務内容や運営の見直しと向上を図り、研修会も毎月開催をして、明確な研修目標を立てて、その振り返りと実践業務への反映に取り組む。
☐	☒	地区支援チームの定期的な会議に積極的に参加を行い、住民主体の地域づくりに有益となる情報共有が行えるように活動を行います。また企画した事業の振り返りを行う過程で、関係機関からの声や情報共有を相互に行うように心がけて、地域からの理解と支援を目指します。
☐	☒	地域ケア会議でも抽出される課題の一つとして、認知症の対応と理解を深める取組を行う。認知症を理解するための講座を、町内会関係者と企画段階から協働して、地域の実状を鑑みながら研修を開催。地域住民が実践できる取り組みを構築していく。
☐	☐	

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント